

月刊 あなたにこの本を！ 平成 27 年 3 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ

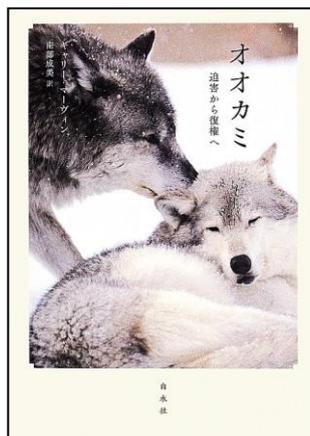


…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。



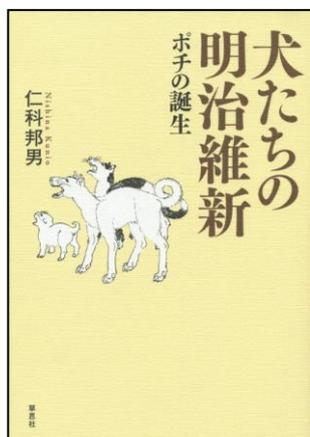
オオカミ ー迫害から復権へー



ギャラリー・マーヴィン 著
南部成美 訳
白水社 2500 円 (0012969442)

ジャンル：知識・教養を深める

オオカミは、家畜を捕食し、時には人間をも襲う動物として、危険や脅威の象徴と見なされてきた。本書は、オオカミの由来や生態をたどり、人間との関わりを、文学作品や映画に描かれたオオカミ像を含めて紹介する。オオカミが肯定的に評価されるのは 20 世紀になってからであり、アメリカでは、シカなどを捕食する動物として国立公園に「帰還」させることになった。迫害から復権への道を詳細に述べ、オオカミの実像を新しい視点から見ることができる。〔489〕



犬たちの明治維新 ーポチの誕生ー

仁科邦男 著
草思社 1600 円 (0013039971)

ジャンル：歴史・文化に親しむ

人の歴史と同様に、日本の犬にも開国があり、幕末があり、明治維新があった。本書は、元新聞記者の著者が、今まで顧みられなかった激動の時代の犬たちに焦点を当て、まとめた一冊だ。吉田松陰の密航事件や、西南戦争での西郷隆盛のエピソードなど、文献中の犬の記述を丹念にたどり考証する。また、西洋の犬をカメと呼んだ理由や、ポチという名が流行った理由などの興味深い疑問にも言及する。犬に関する史料を体系化した労作で、新たな発見に満ちている。〔645.6〕



江戸の人になってみる

岸本葉子 著
晶文社 1500 円 (0013024771)

ジャンル：歴史・文化に親しむ

江戸中期の句集や幕末期に日本を訪れた外国人の見聞記を読んで、過密都市ながらもおおらかな江戸の生活にひかれたと著者は言う。年中行事を中心に幕末の生活を記した『絵本江戸風俗往来』を片手に、現代も続く浅草寺の花祭などの行事や資料館を訪ね歩き、当時の江戸の一年を想像しながら追体験する。そこで味わった気分を句に詠み、江戸時代の句も添えている。長屋の住人になりきり再現した江戸の一日も面白く、心なごむ江戸の情景に思いをはせ楽しめる。〔Eキシモ〕

「超常現象」を本気で科学する

石川幹人 著
新潮社 700 円
(0012982047)

ジャンル：知識・教養を深める

本書は超常現象を科学的に検証するものだが、肯定あるいは否定するためでなく、「科学的思考」で向き合うことを目的としている。幽霊や幽体離脱等が起こるメカニズムや、超能力現象についての臨床実験を紹介し、解明されているもの、未だ説明がつかないものを明らかにする。また超常現象の有無の論争は平行線をたどり無益だとし、新たに「役に立つのか」という視点で考察を深める著者の試みが斬新だ。超常現象だけでなく科学に対する視野も広がる一冊。〔147〕

豊臣秀頼

福田千鶴 著
吉川弘文館 1700 円
(0013230887)

ジャンル：大阪にゆかりの本

豊臣家と織田家、二つの天下人の血を受け継ぐ豊臣秀頼は、凡庸な性格ゆえに自滅したとされてきた。それは、歴史の勝者である徳川方が都合の良いように解釈してきたからだと著者は言う。本書では、日記、書状等多くの史料を元に、徳川中心史観から脱却し、真の秀頼像に迫っている。武芸に優れ、当代一流の学者のもとに学んだ才能豊かな一人の若者が、歴史の波に翻弄される姿が浮かんでくる。悲劇の貴公子、秀頼の真実に迫る意欲作だ。〔Bトヨト〕

**わたしは 13 歳、学校に行けずに花嫁になる。
—未来をうばわれる2億人の女の子たち—**

プラン・ジャパン、久保田恭代、寺田聡子、奈良崎文乃 著
合同出版 1400 円
(0013261415)

ジャンル：現代社会を見つめる

世界には、まだ大人とは言えない年頃に住み込みで仕事をしたり結婚する子どもたちがいる。国際NGOプランでは、こうした子どもたちが大人とともに自らの課題を解決できるよう支援している。親戚に結婚を強要されて逃げ出した少女は、17 歳になった時に結婚をとりやめるよう父を説得し、今は保育士を目指してNGOが運営する識字センターで勉強している。世界各地で困難に直面する女の子を紹介し、問題解決に向けた方策に正面から向き合った一冊。〔367.2〕

和歌のルール

渡部泰明 編 和歌文学会 監修 上野 誠 [ほか]執筆
笠間書院 1200 円
(0013345858)

ジャンル：知識・教養を深める

一線の研究者たちが、有名な作品を例に、和歌を楽しむための基本的な 10 のルールを解説する。歌の中に物の名前を隠して詠む「物名(ものな)」は、一種の言葉遊びであり、和歌には笑いや驚きを生む側面もあることを示している。また、男女の愛の回復を語った先人の歌をふまえて、後の破局を詠んだように、「本歌取り」は読者に物語の続きを想像させ得る技法だと説く。ルールを理解することで、和歌の魅力をより深く味わうことができる。〔911.1〕